

# 2019年度 功労賞贈呈

功労賞規程および同候補選定細則に基づいて、広く会員に候補者の推薦をお願いし、これらをもとに、功労賞選定委員会（津本周作委員長以下27名）により慎重かつ厳正に審議した結果、候補者として2名の方が選定され、第 355 回理事会（2020年4月度）の承認を得て決定いたしました。表彰は6月22日（社員総会終了後）に行われ、授賞者に賞状と記念メダルを贈呈いたしました。

## 功労賞

神田 智子 氏

大阪工業大学 情報科学部 情報メディア学科



### <授賞理由>

人工知能学会30周年記念行事に合わせて、Webページを更新するという理事会の方針に対して、Webページの基本的デザインを一から構想し、具体的なコンテンツ構築に至るまで、わずか5か月あまりの間に緻密な計画に従って、WordPressベースのWebページを完成させた。これにより、以前のシンプルなページに比べて可読性を増している。デザイン・プロジェクトに関する秀逸な計画の策定と進捗管理により、広報委員に対する的確な指示を与えるばかりではなく、広報担当理事として精力的にコンテンツ作成を行い、また短期間でプロジェクトを成し遂げた。本Webページはそれ以降の広報活動の基盤となっており、人工知能学会に対する貢献は大である。本会に対する功労を称え、功労賞を授与する。

土方 嘉徳 氏

関西学院大学 商学部



### <授賞理由>

人工知能学会30周年記念行事に合わせてWebページを更新するという理事会の方針に対して、わずか5か月という期間でWebページの基本デザインを一から構想し、WordPressベースのWebページを完成させた。これにより、以前のWebページに比べて読みやすく、必要な情報を見つけやすくなった。また、新たに英語版のWebページも一から構築し直し、国際的な情報発信にも貢献した。在任中は、自身のWeb・ソーシャルメディア研究の知見を用いて、広報委員に対する的確な指示を与えるばかりではなく、学会事務局や各種研究会からの情報発信フローも整備した。本Webページと情報発信フローはそれ以降の広報活動の基盤となっており、人工知能学会に対する貢献は大である。本会に対する功労を称え、功労賞を授与する。